

不適合情報

2024年7月9日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 2件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	4号機	中央制御室防災盤に、原子炉建屋地下5階(管理区域)原子炉冷却材浄化系ポンプ室(B)の火報が発報したことを確認した。ただちに現場を確認し、炎や煙のないことを確認済み。感知器の誤動作による誤報と判断。当該感知器を交換し復旧済み。	2024/07/04	
2	5号機	高電導度廃液系濃縮装置加熱器(B)蒸気入口流量調節弁を開操作したところ、所内蒸気系流量が通常より増加量が少ないことを確認した。調査の結果、入口圧力調節弁の調圧不良と推定。当該調節弁を点検・修理。	2024/07/02	